秋田県における米の放射性物質調査の概要 ~~しっかり検査し、安全・安心な秋田米を出荷・販売~~

平成23年8月秋田県農林水産部

県独自の対応

収穫前調査(安全確認調査) 9月上旬

■ 圃場の立毛段階で「放射性物質濃度」を測定し、収穫前に県産米の安全性をいち早く確認

県内3カ所で調査

県北: 北秋田市

中央: 秋田市 県南: 美郷町

国の調査の仕組みに基づく対応

収穫後調査(本調査) 9月中~下旬

- 収穫・乾燥した玄米の「放射性物質濃度」を測定し、 出荷制限の可否を判定
- 調査結果が判明するまで、当該地域の米の出荷自 粛を要請

調査区域

〇県内69力所 (旧市町村単位に1カ所)

200Bq/kg超過

〇調査試料は、県奨励品種のうるち玄米

500Bq/kg以下

200Bq/kg以下

重点調査区域

〇概ね集落毎に1カ所

500Bq/kg超過

出荷制限 (昭和の合併前の 市町材単位)

安全性

確認

公表

出荷自粛の解除